

【5月18日（月）】

プールの授業に向けてプール清掃が行われました。ここ数年、小中を代表して8年生がプール清掃を行うようにしていますが、今年は7年生も手伝ってくれました。7、8年生の皆さん、暑い中ありがとうございました。



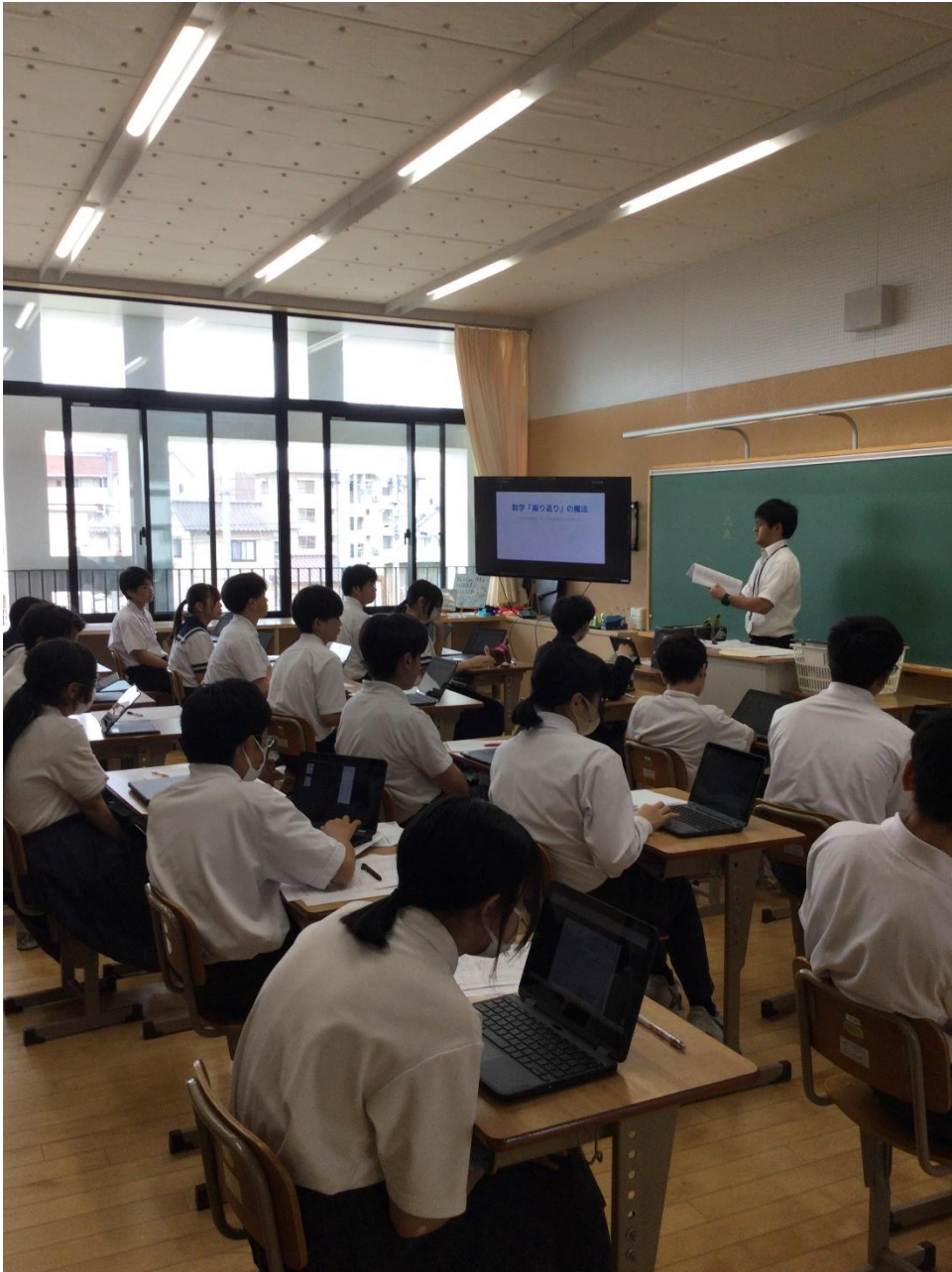
【5月20日（水）～21日（木）】

7年生にとっては、初めての定期テスト。緊張しながらも、最後まであきらめずに問題に向き合う姿がありました。8年生は、数日前に職場体験学習を行いました。地域での学びを通して感じた責任感や働くことの意味を胸に、今度は学習にも真剣に取り組んでいます。そして9年生。自分の進路を、自分自身の力で掴み取るため、一問一問に全力で向き合う姿からは、強い覚悟が伝わってきました。それぞれの学年にそれぞれの成長があります。



【5月22日（金）】

「テストは受けて終わりではありません」8年生数学科の授業（テスト返し）では、振り返りシートを活用しながら、「なぜできたのか」「なぜ間違えたのか」を自分で考える時間を大切にしています。点数が思うように伸びた人も、悔しい思いをした人も、その経験は次につながる大切な一歩です。振り返りがしっかりできる人は、大丈夫。伸びしろだらけなのです



【5月22日（金）】

眼科検診後、養護教諭を目指す教育実習生の細田真帆先生が、「メディアの長時間使用と睡眠」について、自ら志願して生徒たちへメッセージを届けました。自身の中学時代の経験も交えながら、「今しかない大切な時間と体を大事にしてほしい」と優しく語る姿に、生徒たちも真剣な表情。未来の保健室の先生の「愛ある言葉」が、生徒たちの心に届いた時間でした。



【5月22日（金）】

体育の授業中、ふと教室を覗いてみると、机には何も置かれてなく、制服がきちんとたたまれていました。入学からまだ1か月。7年生の教室です。誰か一人ではなく、一人ひとりが意識していることが素晴らしい。この積み重ねが、学年の空気をつくります。「天晴れ7年生、こりゃーすごい学年になる！」そんな予感がしています。



【5月25日（月）】

先週の細田先生に続いて、本日より、本校卒業生である2名の教育実習生を迎えています。英語科の村中ひかり先生は、フランス留学の経験をもつ行動力あるれる先生です。社会科の奥原海帆先生は、大学で現役ソフトボール選手として活躍中です。お二人とも、東中学校在学中から「教育に関わる仕事に就きたい」という思いを抱き続け、今回母校での教育実習に臨んでいます。「生徒の皆さんとたくさん関わりたい!」と、すでに気合い十分。3週間という限られた期間ですが、生徒たちにとっても、実習生にとっても、心に残る学びの時間になればと思います。よろしくお願いします。



【5月25日（月）】

先日、「天晴れ！」と価値づけた7年生の教室の整理整頓。本日は9年生の教室にお邪魔しました。そこには、机や椅子が整然と並んでいるのはもちろんのこと、ロッカーの中や上まで美しく整頓されている光景が広がっていました。「みんなが気持ちよく生活できるように」「場を清める」そんな東中生としての感性が、教室いっぱい表れていました。さすが9年生です。東中学校の「顔」として、後輩たちに大切なことを伝えていきます。「憧れの連鎖」そんな東中の温かな文化を、今日も嬉しく感じました。



